

ダイライト産業資材 取扱説明書

このたびは弊社製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。
ダイライト製品はポリエチレン樹脂を材料とした成形品です(RP型はポリプロピレン製)。
ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

安全にお使いいただくために

⚠ 警告

■酸欠の危険性あり

タンク内に無断で入らないでください。酸欠の恐れがあります。
タンク内に入る場合は、タンク内を十分に洗浄し、送風機等で換気させ、酸素濃度測定およびガス検知を行い安全を確認し、監視人を配置してください。
また、水を溜めたままの放置にご注意ください。幼児が溺れる恐れがあります。

⚠ 注意

■火気厳禁

タンクにランプ、火気、蒸気等の高熱を近づけないでください。溶融の恐れがあります。

■加圧減圧厳禁

タンクに加圧減圧が掛からないようにしてください。タンクの変形、破損の恐れがあります。

■タンク内残液ありでの吊上げ厳禁

内容液が入った状態でタンクを吊り上げると、変形および破損の恐れがあります。移動する際はタンク内を空にするか、パレットに載せパレットごと移動してください。

■補修

補修はいたしかねます。大切にお取扱ってください。

■フィッティングをお使いの場合

ご使用前にフィッティングのロックナットに緩みがないことを確認してください。輸送中にロックナットが緩むことがあります。

フィッティングの先端部に傷がないこと、内ねじに異物がないことを確認してください。
フィッティングに蓋プラグを取付ける時は、正しい角度でねじ込み、蓋プラグの面パッキンがフィッティング先端部に当たるまで、しっかりねじ込んでください。異常な角度でねじ込むと、ねじ山が切れたり面パッキンが正常に当たらず、液漏れの恐れがあります。また、面パッキンがねじれたり、はみ出したりしないようにしてください。
ご購入後、フィッティング追加取付けご希望の際は、弊社にご相談ください。



■飲料水貯蔵の場合

ポリエチレンは食品衛生法上安全ですが、飲料水にポリエチレンの匂いが付く場合があります。匂いは保管期間が長くなるほど強くなる傾向があります。あらかじめご了承ください。

(1) 角型容器(R型、RL型、RV型、RX型、RS型)

- 流体温度 -20~40℃、RP-1, 000Lはポリプロピレン製のため0~45℃
- 本製品は工業薬品(油、灯油等含む)貯蔵容器ではありません。
- 段積み保管は空状態3段以下、貯水状態2段以下で行ってください。

(2) 丸型容器(T型、TL型、TH型)

- 流体温度 -20~40℃
- 本製品は工業薬品(油、灯油等含む)貯蔵容器ではありません。

(3) クリーンタンク(CT型)

- 流体温度 -20~40℃
- ご使用のまま板は洗剤でよく洗浄してから、殺菌、漂白剤(次亜塩素酸ソーダ)が入った本品に浸漬させてください。
- フレームはステンレス製ですので、次亜塩素酸ソーダが付着したら錆びないように水で流してください。

(4)らくらくパネル

- らくらくパネルの寸法は使用されるトラックの荷台寸法に合わせ、それより長辺側で約10mm、短辺側で約5mm短く、のこぎり、電動カッター等で切断して、ご使用下さい。
- 成形品なので、真っ平ではありません。あらかじめご了承ください。
- 保管時は平らな面に置いてください。

(5)ローリータンク(Y型、YB型)

- 流体温度 -20~40℃
- 地中への埋設は行わないでください。埋設用ではありません。
- 本製品は工業薬品(油、灯油等含む)貯蔵容器ではありません。
- 運搬時は落下しないよう、ロープなどで固定してください。
- 液出口(ドレン口)のキャップをねじ込む時は本体側のねじに合わせて慎重に締めてください。
- タンク内の液を排出する際は必ずマンホール蓋またはエア抜きを開けてください。急ると、タンクが真空状態となり、破損の恐れがあります。
- 液出口(ドレン口)のキャップを外し残液を出す時、液出口(ドレン口)の反対側からタンクを持ち上げて液出ノズルが床面に当たると、破損を恐れがあります。ご注意ください。
- 液出口(ドレン口)にバルブ取付けの際は、ソケット(別売)をご使用ください。
- 1,000L以上は質量が40kg以上ありますので、荷卸しの際はフォークリフトをご使用ください。また、3,000Lは天面にアイボルトが4ヶ所付いていますのでクレーンでの荷卸しも可能です。但し、内容液が残った状態でクレーンによる移動は絶対に行わないでください。タンク破損の原因となります。
- ボールタップは上水道水用となります。ご使用(取付)の際は、配管側に必ずストレーナー等のごみ除去機器を取り付けの上、定期的なメンテナンスを行い、ごみ噛み等の不具合防止を行ってください。なお、上水道水以外は不純物が含まれており、目詰まりの恐れがあります。そのため、上水道水以外でのボールタップのご使用は保証対象外とさせていただきます。あらかじめご了承ください。
- 段積み保管は行わないでください。落下の恐れがあります。

(6)道具箱(ダイライトボックス)

- 工具類以外の重量物は入れないでください。破損の恐れがあります。

(7)保冷容器(クールボックス)

- 外装ポリエチレンの内側には発泡ウレタンを注入した断熱二重構造の保冷容器です。
- 魚や生鮮食品を入れて移動する際は必ず、パチン錠でしっかり蓋を止めてください。
- 船上設置において容器内が満杯の際は、船舶の揺れにより水が漏れる場合がありますことを予めご了承ください。

(8)保証期間

- 弊社製品の保証期間はご購入日から1年間です。ご購入の際に販売店より受け取ったレシートは大切に保管してください。不具合が生じた場合はレシートを持参し、ご購入の販売店へお持ちください。ただし、この保証は弊社製品を日本国内で使用された場合に限り適用されます。海外でご使用される場合には、別途弊社にお問合せください。
- また、次に該当する場合は保証期間であっても、保証の対象外となります。
 - (1)弊社が定めるご使用条件範囲を超えている場合。
 - (2)施工・据付、取扱い、メンテナンス等において、弊社の定める注意事項が守られていない場合。
 - (3)不具合の原因が弊社製品以外の場合。
 - (4)不具合の原因が弊社製品の改造・二次加工による場合。
 - (5)部品をその製品の本来の使い方以外にご使用された場合。
 - (6)その他、弊社の過失によらない損傷、故障
- ※尚、弊社製品の不具合に起因して生じた間接的損害その他の特別的、派生的または付随的損害については、保証の対象外といたします。



ダイライト株式会社

URL <https://www.dailite.co.jp>

右記QRコードからもアクセス
できます。



東京本社 〒108-6030 東京都港区港南二丁目15番1号
(品川インターシティA棟30階)
TEL 03-5461-7881(代) FAX 03-5461-8815
E-Mail: tank@dailite.co.jp

大阪支店 〒530-0001 大阪市北区梅田三丁目1番3号
(ノースゲートビルディング17階)
TEL 06-6453-1333(代) FAX 06-6453-1335
E-Mail: osaka@dailite.co.jp

名古屋営業所 〒461-0004 名古屋市東区葵一丁目19番30号
(マザックアートプラザ16階)
TEL 052-979-2010(代) FAX 052-979-2012
E-Mail: nagoya@dailite.co.jp

仙台営業所 〒980-0811 仙台市青葉区一番町三丁目1番1号
(仙台ファーストタワー10階)
TEL 022-265-3531(代) FAX 022-265-3546
E-Mail: sendai@dailite.co.jp

福岡営業所 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街7番21号
(紙与博多中央ビル9階)
TEL 092-413-7610(代) FAX 092-413-7611
E-Mail: fukuoka@dailite.co.jp

本社工場 〒301-0852 茨城県龍ヶ崎市向陽台四丁目4番地
TEL 0297-64-1001(代) FAX 0297-64-7555
E-Mail: honsha@dailite.co.jp